

中小の進出支援

タイに集合工場

区ど
大田・東京
な

【バンコク川長尾久嗣】

東京の大田区産業振興協会とタイの工業団地大手アマタ・コーポレーション

ンが共同開設した大田区の中小企業向け集合工場「オオタ・テクノパーク」(OTP)が二十六日、

バンコク近郊にオープンした。アマタが税務など総合支援サービスを提供、中小企業でも進出しやすくした。

OTPの総面積は約二万平方メートル。完成した工場棟は一区画三百二十平方

メートルの小規模用地を八区画備えており、油圧シリンダーの南武(東京・大田、野村和史社長)が第一号として入居した。一区画の賃貸料は月額二十万円弱という。さらに八区画を追加整備する。

タイへの中小の進出を支援したい大田区と、日本のすそ野企業を誘致したいアマタの思惑が一致、昨年七月に協力推進の覚書に調印した。